

公民館だより

No. 98

ひがしの

2007. 6. 1

人口 1,828 人
(男) 901 人
(女) 927 人
世帯数戸 582 戸
(H19.5.1 現在)



かわせみの寄る

谷合のせせらぎ

この一瞬の季節感が楽しい

楽しい墨絵の会

永野 司画

カワセミ(翡翠)はブッポウソウ目カワセミ科に分類される鳥。水辺に生息する鳥で、鮮やかな水色の体色と長いくちばしが特徴である。[//ja.wikipedia.org](http://ja.wikipedia.org)

睡蓮はスイレン科スイレン属で、一名をひつじぐさという。花が羊の刻(午後二時)になると開くからである。夕方になると花がすぼまって、つんと突っ立つ。夕に閉じるので“^{なむ}睡蓮”で睡蓮と名づけられた。
一日の花伝統の花

平成十九年度通常総会を終えて――

(あいさつ要旨)

四月二十二日、七十五名の出席(委任状二九六名)をいただき、年一度の通常総会が開催されました。

東野地区で行われている主な事業とその取り組みについては、事業報告のなかで報告しましたが、特に十八年度において新たに組み込んだこと、従来と変更したことは次のことです。

これからは、より説明責任を果たすよう情報の伝達につとめて、皆様のご理解とご協力をいただかなければならないと思っております。

○十八年度において新たに組み込んだ事業、又は従来と変更した事業

新規 えな斎苑周辺整備事業――恵那市より

草刈作業を受託し、延べ九十一名の参加により実施(諸経費を除いた366,000円を一般会計に計上)

変更 *春の戦没者慰霊祭祭式――従来の「仏

式」「神式」の祭式につき遺族会のご意向を協議のうえ「献花方式」とした

*豊受神宮祭典――保古用水組合との話し合いのうえ振興会の主催することとなったが、祭式は従来どおりとする

○十九年度にむけて、

市道袖畑・笠作及び清水・山の寺線(向島信号・東野駅踏切)「道づくり委員会」を設立し

て道路問題、課題等を検討していく

えな斎苑周辺整備事業の受託――昨年に続き火

葬場周辺延べ21,300㎡(昨年減7,900㎡)の草刈作業等を六月、七月及び十月

に実施、参加者の募集を行う

白坂交差点改良に伴う開墾記念碑等の移転

諸問題(保安林解除)解消後移転

その他――医療法人「恵雄会」が明知鉄道東野

駅に建設計画される高齢者福祉施設につ

いて―地域(関係者)の意見を充分踏ま

えたうえで地域福祉の観点から建設には同

意の方向でいく

十九年度振興会会費について――戸当たり

15,000円をお願い致します

○十八年度事業報告、決算報告、十九年度事業計

画、予算(案)等七議案を審議、全て承認されま

した
総会に出席出来なかった方には、「通常総会議

案を、自治会長さんを煩わし配布させていただきま

す。
二年間の反省をしつつ最後の一年に向けて取り組ん

でまいります。

変わらぬご協力をお願いいたします。

文責 振興会長 千藤恵三

社協東野だより

――地域福祉計画策定の間まとも――

恵那市地域福祉計画策定の作業が進められているところでありますが、東野地域においては、社協東野支部が中心となり、地域計画づくり計画の際に全世帯対象に実施したアンケート等を基に会議を重ね、意見を積み上げてきました。

- ・ 誰もが気軽に参加できるボランティア組織
- ・ 核家族、共働き世帯、一人親世帯等の子育てを地域で応援
- ・ 道路に歩道を設置する等、安心、安全に外出できるように

- ・ 小学生が放課後、夏休み等の居場所づくり
- ・ 幼稚園、保育園のそれぞれのよいところを取り入れての子ども預かり保育

東野地域の意見としてこれらを市へ提出しました。

ご意見等ありましたら、振興事務所までお寄せ下さい。



東野地域各種団体役員名簿

平成十九年度の団体役員の方々です。
ご苦勞様です、よろしく願います。

(今年度改選分のみ
四月末決定分)

環境委員	交通安全 委員	青少年育成 推進員	自治会長	自治会名
光岡 秀樹	今野 彰夫	光岡 秀樹	光岡 秀樹	小 の 川
渡辺 英勝	勝 重男	渡辺 英勝	渡辺 英勝	上浜井場
伊藤 顕	渡辺 幸典	伊藤 顕	伊藤 顕	下浜井場
伊藤 郁雄	若尾 義弘	伊藤 郁雄	伊藤 郁雄	中 辻
水野 辰生	伊藤 稔	水野 辰夫	水野 辰生	下 辻
西尾 政博	小坂 喬峰	西尾 政博	西尾 政博	白 坂
西尾 雅明	土方 友秀	西尾 雅明	西尾 雅明	北 万 場
西尾 昌之	夏目 克彦	西尾 昌之	西尾 昌之	南 万 場
古山 栄一	光岡 富義	古山 栄一	古山 栄一	井 の 下
足立 智胤	渡辺 忠義	足立 勝彦	足立 智胤	小 麦 田
水野 良久	三宅 一彰	足立 義一	水野 良久	北 中 切
長谷川三千夫	伊藤 憲治	安江 勝己	安江 勝己	南 中 切
市川 智靖	千藤 敏昌	市川 智靖	市川 智靖	向 島
岡本 勝英	千藤一二三	岡本 和久	岡本 和久	下 沢
千藤 勝美	西尾 真二	千藤 勝美	千藤 勝美	中 島
伊藤 和好	平井 仁	伊藤 和好	伊藤 和好	南天王前
伊藤 博章	伊藤 正宏	伊藤 秀夫	伊藤 博章	北天王前
林 泰子	千藤 重明	林 泰子	林 泰子	上 染 戸
千藤 進	篠原 洋三	千藤 進	千藤 進	下 染 戸
金子 公司	鈴木 栄二	長谷川和利	長谷川和利	南 大 門
西尾 弘年	渡辺 五月	西尾 弘年	西尾 弘年	上 大 門
丸山 公昭	長谷川岩夫	丸山 公昭	丸山 公昭	下 大 門
河村 久夫	伊佐地明人	河村 久夫	河村 久夫	宮 の 前
伊藤 隆史	西尾 康博	伊藤 隆史	伊藤 隆史	北 山

消防団第3分団

分団長 小坂喬峰
副分団長 市川崇彦
市川智也
加藤浩恭
伊藤暢敏
遠藤美孝
西尾泰俊
古山卓也
伊藤善秀
佐々豪治
林 直行
古川暉久
渡辺浩樹

部 長

交通安全協会東野支部

支部長 千藤重明
副支部長 今野彰夫
渡辺幸典
小坂喬峰
三宅一彰

書記 三宅一彰

テレビ共同受信組合

組合長 岡本和久
組合長 鈴木義文
依馬和昌
西尾昌之

会 計

戦没者遺族会会長

伊藤宮夫

子ども育成会

永谷清美

小学校PTA

会 長 千藤秀幸
副会長 小木曾弘明
下田幸代子
金子江美子
西尾 満

書記 西尾 満

幼稚園保護者会

会 長 伊藤賢志
副会長 古澤英樹
荻山千奈美
西尾政博

東中PTA9支部

支部長 伊藤博章

スポーツ少年団

会 長 渡辺裕之

(敬称略)

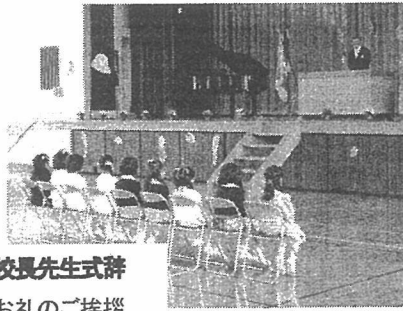


わだい

平成十九年度 東野小学校入学式

平成十九年四月六日

桜花、快晴のもと、開発振興会副会長伊藤全孝さん恵那市議会議員の光岡克昌さんはじめ多数の来賓が出席され、東野小学校の入学式が行われました。十七名の新入生が保護者に伴われて、元気に登校しました。入学式で、磯村校長先生の式辞の中に、東野小学校の「めあて」が、



校長先生式辞
お礼のご挨拶

- ①よく考える子、
- ②仲良く助け合う子、
- ③やりぬく子、
- ④じょうぶな子、であること。

「先生のお話をよく聞いて、よく考え、お兄さんやお姉さんを見

習って、立派な東野小学校の児童になって欲しいと思います。」の、お話がありました。

入学の皆さんは、はつらつとして、お行儀もよく、先生の問いかけに、大きな声で元気に「ハイ！」と答えていました。



阿木川ダム湖 桜まつり

とき 平成十九年四月八日

ところ 阿木川ダム入口広場周辺

主催 ふれんどりー阿木川湖

主な催し

○桜、シデコブシ、ビオラの花見

○餅投げ

○旬の野菜即売会

○トン汁、焼きそば、五平もち

○ふれんどりー阿木川湖店での牛丼・そば・うどん・カレーライス・コーヒ―・紅茶等の販売

この日は、快晴に恵まれ、ダム湖の桜は八分咲きで、ツリーングの若者、子ども連れのご一家、憩いを求めているご老人

等々、この日約千八百人（ダム湖開発（株）発表）の来湖者で賑わいました。



五平餅販売
餅投げ

三時からの餅投げを待つ人が多く、餅が足りないくらいに感じられるほど、盛況でした。



東野の子どもたち

平成十九年度 東野幼稚園入園式

平成十九年四月十日

この日も晴天の春日よりで、開発振興会長の千藤恵三さん、恵那市議会議員の光岡克昌さんを始め多数の来賓の出席を得て、東野幼稚園の入園式が行われました。三才児新入園児十三名、四才児転入園児二名、五才児転入園児三名の合計十七名の園児が入園しました。



園長先生式辞



園長先生のお話をよく聞けました。

足立園長先生の式辞の中で、「東野幼稚園は、とても楽しいところです。みんなでお歌をうたったり、お絵かきをしたり、散歩をしたり、そと遊びをしたりします。げんきに幼稚園へ来てください。」

と、お話がありました。

平成十九年度 愛林碑祭典

日時 四月十五日 十二時三十分
場所 愛林碑前（公民館広場）

東野生産森林組合の主催で、組合長光岡克昌さんのご挨拶、宮司渡辺貞彦さんによる愛林碑に対するご祈禱等の祭事が、歴代の組合長さんはじめ多数の来賓の参列のもとで厳かに執り行われました。



玉串奉奠

平成十九年度 慰霊祭

日時 四月十五日 午後一時三十分
場所 東野慰霊塔

東野自治連合会、東野開発振興会、主催による、日露、日華、太平洋戦争による、戦没者慰霊祭がご遺族皆様のご出席のもと、恵那市長様はじめ光岡恵那市議会議員様、東野各団体の参列を得て、厳かに執り行われました。

千藤東野自治連合・開発振興会長様が式辞の中で、「御国のため・尊い命を絶たれた百十一の御柱の方々思い、深い悲しみを新たにします。・・・英霊皆様の安らかなご冥福を」と述べられました。

献花の後、全員で「故郷」を合唱しました。そして、戦没者遺族会会長の伊藤宮夫様がお礼の言葉を述べられました。



東野遺族会より

会長 伊藤宮夫

毎年、振興会主催の春の東野戦没者慰霊祭を行って頂き誠にありがとうございます。

東野戦没者の犠牲者は、百十柱に及び、尊い生命が奪われたことは誠に悲しむべき遺憾なことであつたと思っております。

私たちは、この悲惨な過去の歴史に学び、深い反省に立つて二度と同じ過ちを繰り返すことのないように努力しなければなりません。

今日のわが国の発展は国民の努力は勿論であります。戦没者の尊い犠牲の上に築かれたものであり、私たち国民は永遠に忘れることの出来ない深い悲しみであり、痛恨のきわみであります。

戦後六十二年が過ぎ遺族の高齢化も進み、戦没者に対する意識が薄れているのが現状ですが、我々が守っていかなければならないと思っております。

毎年、三月に靖国神社参拝を計画しております。

靖国神社とは、国を靖（安んずる）所、都市のオアシス、近代史の博物館、英霊の招魂祭場と云う機能を兼ね備えている所であり、又年間六百万人近い人が参拝に訪れています。誰でも参加できる旅行です。一泊二日四十人位、東野住人でバス一台に乗り合わせて一度は行ってみようではあるませんか！



遺族会会長お礼の言葉

小林ろくろ工芸展が

恵那文化センターで開催される

平成十九年 四月十八〜二十二日

木地師の小林一雄さんは、東野の北天王前で「小林ろくろ工芸」を創業、以来三十一年を迎えられました。

「ものを切らす」ということを大切にされ、切るものの素材を生かすことはもとより、火づくり、焼入れから始まる「切る刃物づくり」をご自身でされる和伺いました。

ケヤキ、黒柿などの、木地や木目模様が活かされた作品はどれも圧巻で、多くの入場者が熱心に見入っていました。



小林さんご夫妻



平成十九年度 東野東雲連合会総会

開催される

期 日 四月二十五日

場 所 東野公民館

百二十名の出席者を得て、光岡市議会議員、千藤開発振興会長らの来賓を迎えて総会が開かれました。冒頭に、「激」と称して、次の標語、

一、今日も元気

二、みんな元気

三、明日も元気

四、笑って元気

を、全員で読み上げて、元気に会が始まりました。

西尾会長が「六十歳代は現役の時代です。交遊あり、ボランティア活動などで、

美しいふるさと東野づくり

明るくすみよい東野づくり

事件・事故のないすみよい東野づくり

に努力します。」と挨拶されました。

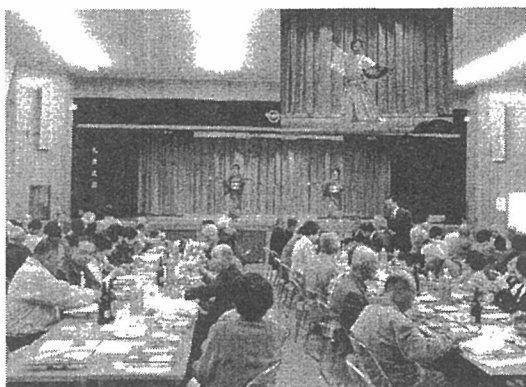
会につづいて懇親会がもた

れ、ささゆり会の舞踊やカラオケを楽し

みながら、なごやかに会話がはずんで、

閉会しました。

がはずんで、閉会しました。



勅使河原郁恵さんと一緒に

シンポジウム&ウォーキング

“第二十八回根ノ上高原つつじ祭り、中津川ウォーキング&シンポジウム・イン・根ノ上高原”

期 日 四月二十五日

勅使河原郁恵さんは、岐阜市の出身で

スポーツコメンテーター

フードアナリストなどで活躍されている。

また、NHK街道テ

クテク旅、私たちに

とっては特に中山

道テクテクの旅で

のファンが多い。



勅使河原郁恵さん

根ノ上高原つつじ祭り四日目は、あいにくの雨天であったが野外ステージで午前中、シンポジウムが決定されました。つつじ祭り実行委員長の佐藤和夫コーディネーターと勅使河原さんを囲んで六人のパネリストとの構成、「私にとってのウォーキング」のテーマで活発にトークが展開されました。

勅使河原さんは、「スケートでは時間との戦い。ウォーキングは、時間がゆつくりと流れるなかで、気もちがゆつくりしてくる。自然をみて楽しめる。季節感が分かる。」と言われた。

恵那山荘専務渡辺幸典さんは、平成十八年退職を機に中山道の徒歩破を決意され、初めに塩尻まで、その後塩尻から東京まで、そしてこの間に京都までの歩きと、人生の節目迎えるにあたって、ウォーキ

ングを実行されたことを中心に発言された。

根ノ上で『あかまんまロッジ』を経営されている赤尾袈夫さんは、「歩くことは人生と思っている。そして、都会に住む人はいい生活を送りたいと思うのではないか。私はいい人生を送りたい。そのためには自分の両手両足を使って生きるさまが大切、そのためには歩くこと。」と発言。

これらは、トークのほんの一部を紹介したにすぎなく、他のパネリストもウォーキングに対しての熱い思いを語っておられました。

午後には雨天のなか、根ノ上湖の回りを勅使河原さんと一緒に、楽しく語らいながらのウォーキングが実施されました。



シンボジウム



ウォーキング

『根の上高原保古の湖の』案内』

東野のみなさんの

心のふるさと 保古の湖

国民宿舎恵那山荘 成瀬 昭彦

古くは、スケート・ワカサギ・ボート・キャンプなど思い出いっぱい。

現代は、フィッシング・ウォーキング・お花見・自然探索・野外活動・マレットゴルフ・バーベキューにキャンプ

根の上高原では、今ウォーキングに力を入れていきます。専用マップを作成してお待ちしています。東野の有志で道を手入れして「シロヤシオ溪谷」と設定したルートもぜひ歩いてください。

根の上高原のカーニバルのイベントは、子どもの「わんぱくチャレンジ」で、魚つかみや沢登りなどを計画しています。他にも盛り沢山のメニューを計画中です。

今年の秋には、ワカサギ釣りを本格的に再開します。大量に産卵させて放流しますので是非ご期待ください。

特に東野の子どもたちには、是非ワカサギ釣りをしていただき、よそには無い体験を楽しんでいただきたいと思います。

恵那山荘では、昔懐かしいワカサギ料理にも取り組みます。

昔の同級生と童心に帰ってワカサギ釣りと、懐かしい味を楽しむ会はいかがでしょう。

マレットゴルフ場のリニューアルにより、ワイドで本格的なコースになりました。今後改良をすすめて全国的に注目されるコースに変貌します。

『保古の湖探勝ウォークの勧め』

標高900メートルの根の上高原の一面を占めて位置する保古の湖は東野の人々にはホコノコよりもボコと呼ばれ親しまれています。

保古の湖が形を成したのは大正時代のこと、当初目的の農業灌漑はもとより、近年は観光の地としての名を知られ多くの観光客を集めています。案外地元東野の人に知られていないところもあります。その一つが保古の湖を巡る周遊道路が完成していることです。

保古山(969M)を経由しなくても湖畔を巡ることができます。恵那山荘を起点に時計回りでも反対回りでも約1時間から1時間半です。

程よい起伏が湖を隔てて見る恵那山などの景色と四季折々の木々の紋様の変化と合わさって歩きを愉しいものになっています。これからの暑い夏でも、保古の湖は涼しい所で、ウォーキングや山野草ウォッチングに適していると言えます。

加えて、保古の湖の水が滝状に流れ落ちる城ヶ根神社西側の溪谷は「シロヤシオ溪谷」と呼ばれるようになり自然そのままを巡る道が拓かれて、ちょっとした登山気分さえ味わえるようになって、達成感を満たしてくれます。

東野地域の小さな子どもから大人まで、わが保古の湖の探勝をしてみたいかがでしょう。

あかおメモ



みごとに咲いたシロヤシオ

東野はたる祭り

ジュースやおもちやを安価で販売します。

版画すりの体験ができます。

家族のみんなで！

おともだちとみんなで！

誘いあわせて、きてください。

日 時：6月16日（土）

19時から

場 所：東野「定蓮寺川」

明知鉄道東野駅広場

問合せ先：東野公民館



市長を迎えて懇談会

五月十五日、東野公民館において市長と東野地域協議会委員との懇談会が開催されました。地域自治区、協働についての説明の後、平成十九年度事業、まちづくり基金の運用等について意見交換が行われ、歌舞伎道具の保管、観光、史跡マップ作成、不法投棄の問題等々の意見がだされました。

登鶴雀楼

公民館の事務所に接した会議室に、大平正芳元総理大臣（第六十八〜六九代）の書が掲げられている。寿 東野公民館

登鶴雀楼

白日依山尽

白日山二依ツテ尽キ

黄河入海流

黄河海二入ツテ流ル

欲窮千里目

千里ノ目ヲ窮メント欲シ

更上一层楼

更ニ上ル一層ノ楼

と書かれている。（一部分省略されている。）

これは、五言絶句（四句）の漢詩で、唐の詩人「王之涣」（オウシカン）の作であり、

「大局的な観点が必要で、地上の些末にとらわれず、全体をみる」ことが大切、見えないものを見ること、心の境地を上げることが大切」の意味です。

(www.geocities.co.jp)

館長

○当館に掲げられている由来について、

昭和五十四年、当時の大蔵大臣金子一平先生が国政報告会を当館で開催、来恵のおり、依頼して、第六十八代大平正芳総理大臣の揮毫（きこう）を受けたものです。（公民館より、ひがしの平成十四年 五月発行による。）

文芸

花無山句会（五月句会）

団塊の息子を誘い彼岸寺

市川茶山

三河からの浅蜷塩濃き水を張る

市川芳子

すべり台押されて園児花吹雪

伊藤道子

春日浴びテレビの体操続けたり

西尾美恵子

軒かすめ燕のはやさ老いもみし

土方ちかえ

うぐいすに作務の服いやされて

松本はるか

今日一日農に励みし田打ちかな

千藤恵三

サークル短歌（五月）

山ひだを飾るこぶしの花が見ゆ

鈴木喜一郎

ながき歳月光りてしろし

西の肺に五月をいっばい入れたれば

胃袋も少し空気をもらう

市川茂子

花を見る穴を埋めたく見つづける

埋ることなく高遠を去る

満開の桜の下に立ち竦む

花の香りに我が思い和ぐ

赤尾繁夫

鶯を真似て口笛吹く人に

木道空けて湖周巡りおり

春竜胆一面に咲く湿原を

電撒き散らし雷鳴過ぎぬ

東野体協コーナー

東野体協発行

4月26日に平成19年度総会を開催し、本年度の事業計画・予算及び役員等執行体制が決定いたしました。本年度も住民体育大会を中心に活動いたしますので、よろしくご参加、ご協力くださいますようお願い申し上げます。さて、はじめに、本年度の行事紹介をいたします。

○平成19年度行事予定

第34回ソフトボール大会 5月27日(日)
第18回インディアカ大会 6月23日(土)
第11回マレットゴルフ大会 7月22日(日)
第19回レクバレーボール大会 9月15日(土)
第3回フットベース大会 11月25日(日)
以上が体協が主催する本年度の住民大会です。
この中で、大会の詳細が決定している行事についてお知らせいたします。

○第18回インディアカ大会

日時 6月23日(土)午後6時50分開会式
場所 東野小学校体育館
参加資格 中学生以上の東野住民
対戦組み合わせ 各分団男女各一チーム
男女別トーナメント
練習日 6月20日(水)午後7時30分から

○第11回マレットゴルフ大会

日時 7月22日(日)
午前8時30分 受付
午前8時50分 開会式
場所 恵那山荘マレットゴルフ場
参加資格 小学生以上の東野住民
7月13日(金)までに東野公民館まで申し込んでください。



○第34回ソフトボール大会

日時 5月27日(日)午前8時開会式
場所 東野小学校グラウンド



優勝チーム



あつまんか!

さわやかな五月晴れのもとで、東野小グラウンドに、東野スポーツ少年団の子どもたちがたくさん参加してくれました。
白熱した試合の中にも笑いがあり、大人と子どもとの交流もすっかりできました。
試合後のビンゴ大会も盛り上がり、子どもたちは、今日はとても楽しかったと感想を述べてくれました。

試合結果

優勝 2・5分団
二位 4・6分団
三位 1・3上分団
四位 3下・7分団

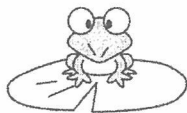
次に本年度の東野体育協会の役員を紹介します。

○平成19年度東野体育協会役員

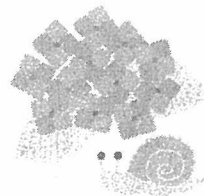
▼会長 遠藤龍美(中島) ▼副会長 千藤富久(南天王前) 小木曾照代(白坂) ▼理事 西尾幸男(白坂) ▼理事 小林一雄(北天王前) 伊藤次二(中辻) 渡辺裕之(向島) 勝野真由美(白坂) 渡辺英夫(上浜井場) 伊藤省吾(中辻) 伊藤光容(中辻) 兼松好道(中辻) 松浦珠実(南中切) 市川治之(向島) 市川隆弘(向島) ▼監事 渡辺弘子(宮の前) 西尾真二(中島) ▼事務局 光岡伸康(北山) 篠原直文(上浜井場) ▼推進委員 光岡雅之(小野川) 長谷川核三(上浜井場) 吉村良(下浜井場) 古山多津男(井の下) 土方利克(南万場) 伊藤隆司(北万場) 伊佐治邦久(中辻) 依馬博文(下辻) 山田真平(白坂) 松浦弘幸(南中切) 足立幸秀(北中切) 渡辺勝政(向島) 千藤清光(下沢) 千藤勝美(中島) 千藤隆也(南天王前) 伊藤正宏(北天王前) 加藤浩恭(小麦田) 西尾順耳(宮の前) 西尾克彦(上大門) 長谷川満(下大門) 山内洋二(北山) 金子公司(南大門) 西尾昭男(上染戸) 中嶋則善(下染戸)

本年もよろしく願います。

光岡



お知らせ



音声告知器が使えるようになりました

地域協議会で検討して、東野では当分の間、次の方法で運用(試行的に)することにいたします。

①地域における放送内容

- お悔やみのお知らせ
- 地域全般に関わる催しの開催、中止等のお知らせ…
(体育祭、文化祭、学校資源回収等)
- 地域文化に関わる催し……………(誰でも参加できる祭礼等)
- 安全に関わる緊急を要すること…(緊急を要する情報)
- その他……………(地域の話題等)

②放送の申し込み

- 放送希望日の2日前までの午前8時30分～午後5時の間、東野振興事務所(土、日、祝日は公民館対応)。但し緊急の場合は当日でもよい。
- 放送内容文を記入のうえ申し込む(振興事務所長許可一市へ報告)
文例 「何時。何が。何処で。誰が。…」
- 申し込み者が放送(アナウンス)してもよい。

③地域放送時間

- 午後7時15分。(お悔やみのお知らせに限り12時も放送可)
但し、緊急の場合はこの限りでない。

④地域放送運用開始時期

- 6月11日(月)より(自治会内周知以後)

注 告知器は東野地内全戸に設置されていないため全ての世帯に伝わらないことがあります、重要な事項は別の方法も講じて下さい。

主な年間行事予定

4月

15日 慰霊祭・愛林祭

6月

16日 東野ホテル祭り

7月

下旬 阿木川サマーフェスティバル

下旬 根ノ上高原カーニバル

8月

11日 東野納涼夏祭り

12日 地域環境美化

27日 川遊び

9月

1日 秋の道づくり

2日 防災訓練

17日 敬老会

下旬 みのじのみのり祭り

10月

21日 東野住民ふれあい体育祭

下旬 東野歌舞伎公演

11月

上旬 東野ふれあい音楽祭

上旬 東野文化祭

1月

中旬 ふるさと作品展

あとがき

東野公民館長をこの四月に拝命しました水野でございます。

今日まで三十三年間高校教育に携わり、退職後、岐阜県図書館で三年間業務推進職を勤めさせていただき、東野へもどりました。

この職をお受けするに当たり、公民館の役割を、大きく以下のようにとらえました。

①戦後の国家再建には、教育の役割が大きいとの認識から、学校教育と並んで、大人の教育・学習の場としての機能をもった公民館が誕生した。

②その後、公民活動は学齢児、乳幼児等もふくめて、さらに、住民の自治能力の向上、郷土産業の振興、文化教養の育成などと、オールエイジ・オールライフステージの活動へと発展してきた。

このような、公民館発展の経緯を踏まえて、東野公民館が実践している公民館講座と青少年育成事業、乳幼児学級などを、東野としての特徴を明確にして充実したい。

東野公民館が振興事務所と室をともにし、生産森林組合、開発振興会と屋根をともにしているという条件の良さをフル活用して、地域住民の皆様のニーズに少しでも多く応えていきたいと思っています。

活動の入り口はまず、皆様との対話です。どうぞ用事のない時でも、事のついでにでも、気軽に立ち寄っていただきたいと思います。

館長